

1/18 寿大学  
**「新春発表会」開催**

寿大学は、おおむね60歳以上の人を対象にした“生きがい講座”です。

受講生による新春芸能発表会が開催されますので、皆さんお誘い合わせの上、ご来館ください。



新春発表会の様子(昨年)

- ◆日時  
1月18日(金) 13時30分～15時30分
  - ◆会場  
八日市場公民館(3階大会議室)
  - ◆内容  
カラオケ、社交ダンス、舞踊、民謡、詩吟
- ☎八日市場公民館 ☎72-0735



西光寺に所蔵の天神幟

80 (市文化財審議会 委員・依知川雅一) 〆秘書課広報 聴班 ☎73・00



長徳寺に所蔵の「普賢延命菩薩像」と「愛染明王像」(右)



1日限りの文化財展示

お寺で仏画公開

日時  
**1月20日(日)**  
 10時～15時

市内4か寺に所蔵されている国指定重要文化財・県指定有形文化財の仏画を、この1日に限り公開します。

- ◆場所と公開仏画
    - 長徳寺(横須賀) 国指定重要文化財 「愛染明王像」、「普賢延命菩薩像」
    - 福善寺(八日市場イ・万町) 県指定有形文化財 「高野四社明神図」、「十二天像」、「真言八祖像」計21幅
    - 西光寺(八日市場ホ・米倉) 県指定有形文化財 「十王図」全10幅
  - ※西光寺では、寶光寺(貝塚)所蔵の県指定有形文化財「阿字観像」も公開されます。
- ☎生涯学習課生涯学習室 ☎67・1266

米倉を歩く  
 天神幟

匠瑳探訪  
 152

今年5月、元号が「平成」から新たなものになります。地域に残る墓石や古文書などには江戸時代の元号や干支が見られ、今回紹介する「天神幟」にもあります。

幟は、神社の祭礼などで立てる旗のことをいいます。米倉(中央地区)の西光寺が所蔵する幟には、「奉納 天満天神宮」、文化九(1812)年壬申正月吉辰(めでたい日のこと。吉日)と染め抜かれています。また、幟を納める箱には、文政九(1826)年丙戌正月吉日「天満宮 御幟 一本」と書かれ、惣氏子中、世話人8人の名もあります。

この幟に関して、分からないことがあります。一つ目は、この幟にある「天満宮」がどこに存在したかということです。現在の葦芽神社(米倉)には、境内の石祠(石の宮)にも天満宮が見えます。二つ目は、この幟を「西町講中」が奉納したことです。当時の米倉村は家数120余戸の比較的大きな村で、家並みが町場化し、村内に西町が存在したことを示すものといえます。幟と箱は、「初天神」にあたる正月に奉納されました。

ました。

(注)米倉・アシガヤ社は、「葦芽」が一般使用されていますが、今回は『千葉県宗教法人名簿』に記載された神社名にならい「葦芽」と表記しました。

# 文芸コーナー

## 短歌

小泉泰清 推薦

すずかけのひと葉ひと葉が地に落ちる

風に命を削られるやうに

秋深く慣れぬ菜園種をまき

大根葉もの日々緑増す

小春日に枯葉を集め焚火する

見つめる炎に過ぎし日浮かぶ

「チバニアン」を養老川の崖に見る

足もと険しもシニアら元氣

幼子は目を輝かしプレゼントうけ

サンタ役でも孫なき我は

遅くまで仕事漬ける娘の日々に

楽しきことの多かれと思う

秋深み紫式部の色づけば

夜半に読みたき恋物語

川口城司 推薦

父の齡越えて三十年か病院に

通ふ身なれど卒寿となりぬ

勤務時の友の賜ひしインパチェンス

手要らず殖えて庭辺明るし

高校生百二十九名の演奏に

手拍子歓声怒涛のごとし

古書店に心はづみて次々と

選びてあれば漁るがごとし

椎名 昭雄

川手 芳

依知川雅一

大木 洋一

小川 一夫

伊藤 英子

宇野とし子

小川 知至

大木 政子

伊橋 良子

稲葉 雪子

## 俳句

高安せい子 推薦

鶴鴣や少年の視野しづかなり

椰の実も無患子の実も降る社

仏足の落葉払いて大六天

枝半分夕日にあづけ冬紅葉

神木に響く鰐口冬晴るる

北方は秀峰筑波大根稲架

墨を打つ棟梁の背や冬に入る

職替へし子を待つ居間や冬に入る

フクシマや六号線に舞ふ落葉

庭木々のどれも寒気に怯まざる

初詣で神社を巡る受験生

初詣で三代揃い神宮へ

初詣で夫婦茶碗の無事祈る

初詣で気分最高晴れやかだ

珍らしく雪降り積もる初詣で

御来光初春よりも夏が好き

孫の嫁安産祈願初詣で

新年の挨拶ともに胸を張る

新年の挨拶ともに胸を張る

大川 宣子

椿 和枝

安藤 建子

椎名 晴江

岩井 やす

椎名 貴寿

那須 恒雄

伊藤 定子

石田 健

沖 舟二

佐久間美智子

林 サダ子

江波戸京子

常世田やす子

鶴澤 澄子

岡田けい子

松野 敏昭

及川 利道

## 川柳

勝又康之 推薦

川口城司 推薦

## 力作募集中

あて先…匝瑳市秘書課広報広聴班 〒289-2198 匝瑳市八日市場ハ793番地2  
☎73・0080 FAX72・1114

## 図書館だより

図書館ホームページはコチラ  
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



- 休館日…年始4日(金)まで、15日(火)、毎週月曜日
- 臨時休館日…1月30日(水)～2月5日(火) ※蔵書点検

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

### たくさん、長く、借りられます

1月30日(水)～2月5日(火)は年に一度の本の点検「蔵書点検」のため休館となります。休館中は大変ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

休館前の16日(水)～29日(火)は、一般書・雑誌に限り何冊でも借りられます(DVD・CDは1人3点のみ)。貸出期間は3週間です。

### 人形劇を楽しむ会

市内のボランティアグループ「お

はなしやさん」による人形劇を開催します。「3枚のおふだ」他を上演します。この他に大型絵本の読み聞かせなどもあります。参加は無料です。

日時…1月27日(日) 10時30分から約1時間(10時20分開場)  
場所…八日市場公民館(3階会議室)

### 1月のおはなし会

- ★八日市場図書館 毎週土曜日14時から約30分間
- ★のさか図書館 第4土曜日10時30分から約30分間

## おすすめの本

新しい年に、読み応えのある長編をどうぞ。

『この日のために』(上・下)  
幸田真音／著 KADOKAWA

幻となったオリンピックを東京で開催しよう。逆境をバネに大事業に挑んだ2人の男、田畑政治と池田勇人。「東京2020」を前に、先の東京オリンピックの知られざる物語はいかがでしょう。

『国宝』(上・青春篇／下・花道篇)  
吉田修一／著 朝日新聞出版

芸を磨き道を究めようともがく、御書司の俊介と、任侠の門に生まれながらもこの世ならざる美貌の喜久雄。歌舞伎の世界を味わえる、濃厚な大作です。